

Medical ISAC Japan Organization 2024



Board Members



代表理事 深津 博 愛知医科大学医療情報部長・教授
Representative Director
Hiroshi Fukatsu; Professor & Chairperson
Medical Informatics, Aichi Medical University



理事 大道道大 社会医療法人大道会理事長、日本病院会副会長
Director Michihiro Omichi; Chairperson of Omichikai
Vice President of Japan Hospital Association



理事 大河内二郎 公益財団法人全国老人保健施設協会常務理事 PCSI理事
Director
Jiro Okochi; Executive Director of Japan Association of Geriatric Health Service Facilities, Director of PCSI



理事 宮田俊男 早稲田大学理工学術院教授、厚生労働省参与
Director Toshio Miyata; Professor Waseda University
Faculty of Science and Engineering
Counselor of MHLW



理事大橋壯樹 医療法人徳洲会副理事長 (名古屋徳洲会総合病院総長)
Director Souki Ohashi; Vice Representative Director of Tokushukai
President of Nagoya Tokushukai-Hospital



理事 小森直之 日本医療法人協会副会長 医療法人恵仁会なぎ辻病院理事長
Director Naoyuki Komori; Vice Representative Director of Association of Japanese Healthcare Corporations
Director of Keijinkai Nagi Tsuji Hospital

Steering Committee Members



山崎文明
情報安全保障研究所主席研究員
Fumiaki Yamasaki
Chief Researcher of Laboratory for Information Security Assurance



舟橋 信
元警察庁審議官、デジタルフォレンジック研究会理事
Makoto Funahashi
Ex Counselor of National Police Agency,
Director of Institute of Digital Forensics



江原裕介
PwCあらた有限責任監査法人システムプロセスアシュアランスディレクター デジタルフォレンジック研究会理事
Yusuke Ehara
PwC Arata Limited Liability Audit Corporation System Process Assurance Director, Director of Institute of Digital Forensics



中尾康二
情報通信研究機構（NICT）主管研究員
内閣官房セキュリティアドバイザー
Koji Nakao
Chief Researcher of NICT(National Institute of Communication Technology), Security Advisor of Cabinet Secretariat
H-ISAC Japan Council Co-Chairperson(日米合同ワークショップの主催組織)



ウエンディ神流
武田薬品工業株式会社 グローバルセキュリティ統括
Wendy Kanna; Global Head of Security Governance & Oversight Information Security & Risk
Takeda Pharmaceutical Company Limited

Seminars



22 seminars
& 3 workshops
2014~2022

Daily security news
2019~

WG s



10WGs
2014~2022



Services

*MITSF Cloud
Exit Security
Service
*Security "119"
Service
*H-ISAC Green
Report Localization
Service
*Security Information
Service



Consultation

*DMARC
Consultation
*Operation
Management
Regulation
Consultation



医療ISAC活動実績

沿革

- 2014年 メディカルITセキュリティフォーラム設立
一般社団法人化
- 2019年 米国Health ISACと事業提携
- 2019年
 - ・医療ISACと改称
 - ・Health ISAC Council Japan設立（日米合同事業の枠組み）
- 2021年 ISO27702-27799 WG-4 Editorとして参画
- 2023年 新体制移行（理事会・Steering Committee方式）

【活動実績（2022~2024年）】

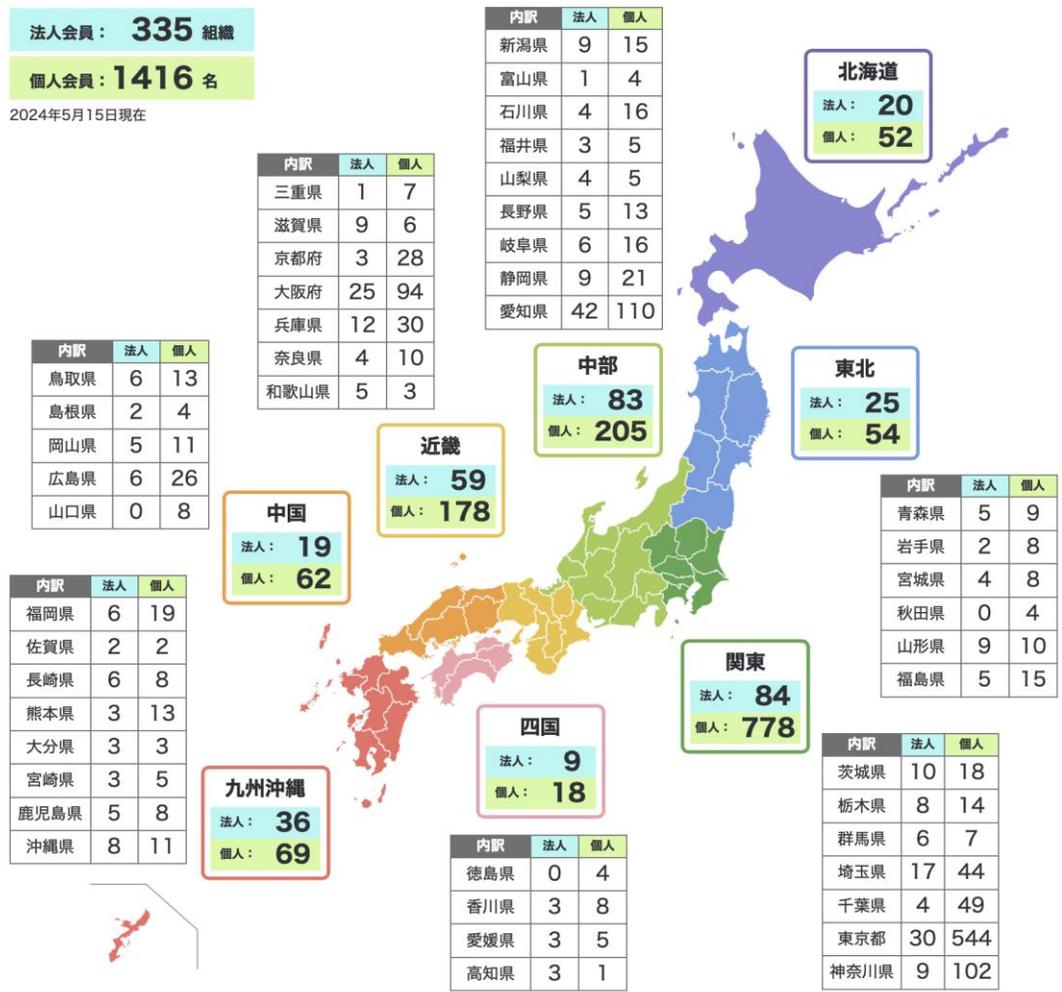
活動形態	項目	実施数
セキュリティニュース配信	デイリーセキュリティニュース、脆弱性情報、インシデント情報、分析情報	725回
セミナー・ワークショップ	「医療ISAC Security Lecture2022/2023」・日米合同ワークショップ	25件
講演会	医療関連組織に対するセキュリティセミナー	76回
被害防止・最小化活動	①脅威インテリジェンス調査による通知（うち1件は厚労省関連ドメインの侵害に関する通知）	103件
	②Fortigate脆弱性に関する通知	23件
	③クラウドファンディングによるセキュリティ支援	3件
国内医療機関に対する無料相談	サイバーセキュリティに関する無料相談対応（1時間）	139施設
アンケート調査	四病院団体協議会加盟病院対象のアンケート調査により、医療機関のサイバーセキュリティ対策の実態と課題を明確化（調査対象：5596病院、回答：1144病院）、日本病院会に対するセキュリティ緊急調査、全国保険医団体連合会に対するセキュリティ緊急調査、全国老人保健施設協会に対するセキュリティ調査、人間ドック学会にに対するセキュリティ調査、日本保険薬局協会に対するセキュリティ調査	10回

医療ISAC会員分布

医療ISACの会員分布

法人会員： **335** 組織
 個人会員： **1416** 名

2024年5月15日現在



個人会員（入会金・年会費無料）：
 医療機関709名
 ITベンダー等707名

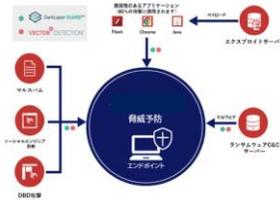
企業会員（有償）：27社



6. IT-BCP作成支援

保健所立入検査対応

7. DNS脅威診断 + EDR



10. ベンダーとの保守契約書の文言見直し支援
保守契約書の合理的な見直し
役割分担の明確化・責任分界

厚労省GL対応

11. オフラインバックアップシステム導入支援
ランサムウェア対策としてのバックアップ

2024/6DX加算要件



8. 脆弱性診断・パッチ適応の半自動化ソリューション



保健所立入検査対応

12. 研修会・講習会向け講師派遣
オンサイト・オンライン対応

厚労省GL対応

9. Shared CISOサービス：セキュリティの専門人材をオンライン・時間単位でご提供
～立入検査対応・個別指導対応等に有効事例多数～



CISO: Chief Information Security Officer
(最高情報セキュリティ責任者)

保健所立入検査対応

13. 内部業務システムのゼロトラスト化
不要なソフトウェア・プロセスの動作ブロック

保健所立入検査対応



14. システム運用管理規程作成支援

厚労省GL対応

6. IT-BCP作成支援

厚労省版（サイバー攻撃を想定したBCP）の問題点

- ・Cyber攻撃のみを対象
- ・フローがない
- ・復旧目標
- ・アクションプランとしての実効性に疑問

医療情報システム部門事業継続計画(BCP)ひな形 2024/6
<https://www.mhlw.go.jp/content/10808000/001261302.pdf>

**ご提供価格：ヒアリングによりお見積り
 （ご参考価格：30万円＋消費税）**

*含まれる支援内容（オンライン支援）

・ひな形ご提供

医療機関様でひな形を元に自主作成されたひな形（案）に対して

- ・フロー確認
- ・復旧目標確認
- ・運用管理規程等との整合性確保
- ・教育訓練計画策定

完成したひな形に対して

- ・医療ISAC認証

医療ISAC版IT-BCP

情報システム運用継続計画(IT-BCP)第2.0版
 医療法人〇〇会〇〇病院
 令和6年6月

目次

1.本計画の目的と基本方針	4
1.1.本計画の策定趣旨	4
1.2.基本方針	4
1.3.本計画の適用範囲	5
1.4.情報システム運用継続計画の策定・運用推進体制	6
2.危機的事象発生時の対応計画	7
2.1.危機的事象発生時の基本方針	7
2.1.1.対象事象	7
2.1.2.参加要員	7
2.1.3.参加基準	8
2.1.4.参加場所	9
2.2.危機的事象発生時の対応体制	10
2.2.1.対応体制・指揮命令系統	10
2.2.2.関係部局・関係企業連絡先一覧	12
2.2.3.危機的事象発生時における対応手順	14
2.3.1.全体フロー	14
2.3.2.対応手順	17
3.事前対策計画	19
3.1.情報システム関連して実施を検討すべき対策	19
3.2.情報システムを支える構成要素ごとの現状対策レベルとリスト	21
3.3.事前対策の実施計画	24
4.教育訓練計画・維持改善計画	29
4.1.教育訓練計画	29
4.2.維持改善計画	30
4.2.1.計画の実施に伴う維持改善	30
4.2.2.危機的事象の発生に伴う維持改善	30
4.2.3.定期的な見直しによる維持改善	32
5.計画策定の根拠とした調査・分析・検討	33
5.1.想定する危機的事象	33
5.2.想定する被害状況	34
5.3.情報システムの復旧優先度の設定	36
5.4.情報システムを支える構成要素の関連整理	39
5.4.1.情報システムを支える構成要素の整理	39
5.4.2.情報システムを支える構成要素ごとの目標対策レベルの設定	40

医療機関向けランサムウェア対応検討ガイダンス
 厚生労働省情報システム部
 デジタル・ガバナンス研究会
 (編纂) 2024年

医療機関向けサイバー攻撃
 (情報窃取/ウェブ改ざん攻撃)
 対応検討の手引き
 医療機関向けランサムウェア対応検討ガイダンスの過渡として
 一般社団法人医療ISAC
 2023年10月

- NISC版*をベースに医療現場に適合するように改変
- 厚労省版の個別要件を全て包含
- サイバー訓練対応（医療ISAC提供予定）

*政府機関における情報システム運用継続計画ガイドライン第3.0版 NISC R3/4
https://www.nisc.go.jp/pdf/policy/general/itbcp1-1_3.pdf
 政府機関における情報システム運用継続計画ガイドライン付録第2.0版 NISC R3/4
https://www.nisc.go.jp/pdf/policy/general/itbcp1-2_3.pdf

7. DNS脅威診断 + EDR

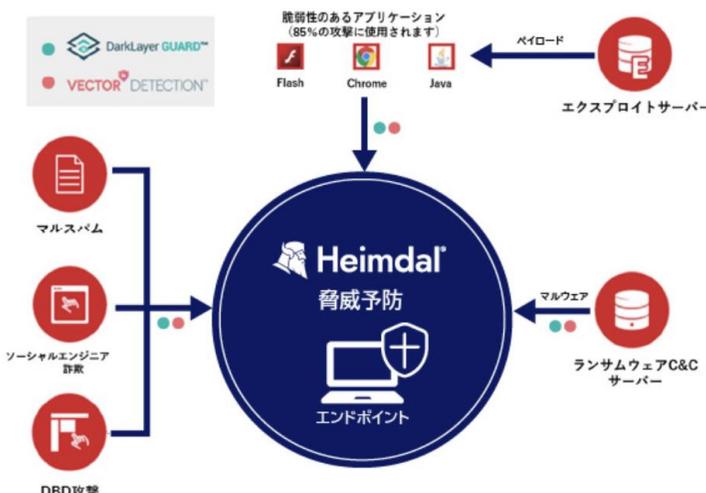
EU圏におけるセキュリティ総合プロバイダーであるHeimdal社（デンマーク）の定評あるサービスをご提供

DNS脅威予防 エンドポイント

お使いのエンドポイント 端末にてDNSフィルタリングを実施します。端末自体を保護するため、リモートワーク等で組織のDNSを経由しない通信をする端末にも有効です。

図の各種攻撃への予防はネットワークDNS脅威予防でも有効です。

- ✓ エンドポイント端末自体を保護
- ✓ リモートワーク用の端末にも有効



防御可能な感染源

- ✓ Eメールに書かれた感染リンク
- ✓ 不正サーバーに接続する高リスクEメール添付
- ✓ 暗号化されたマルウェアを配布する感染Webサイト
- ✓ ランサムウェアを拡散する不正なWebアプリケーション

防御できるサイバー脅威

アドウェア & スパイウェア情報 & データ漏洩、Eメールマルウェア拡散、キーロガー、ランサムウェア、フォーム使用マルウェア、ロガーウェア、ゼロディマルウェア、遠隔操作トロイの木馬、不正トラフィック中継、URL&SQLインジェクション、フィッシング、ブラウザ & DNSハイジャックなど

対象端末にエージェントソフトウェアをインストールし、クラウド上のダッシュボードで管理する形のサービス提供です

ご提供価格* **

製品	年間総額	月額端末当たり価格
Heimdal DNSセキュリティエンドポイント 25ワークステーションライセンス；サブスクリプション1年	¥130,200	¥434
Heimdal DNSセキュリティエンドポイント 100ワークステーションライセンス；サブスクリプション1年	¥390,400	¥326
Heimdal DNSセキュリティエンドポイント 500ワークステーションライセンス；サブスクリプション1年	¥1,464,800	¥245
Heimdal DNSセキュリティエンドポイント 5000ワークステーションライセンス；サブスクリプション1年	¥12,015,000	¥200
Heimdal DNSセキュリティエンドポイント 10000ワークステーションライセンス；サブスクリプション1年	¥21,141,000	¥176

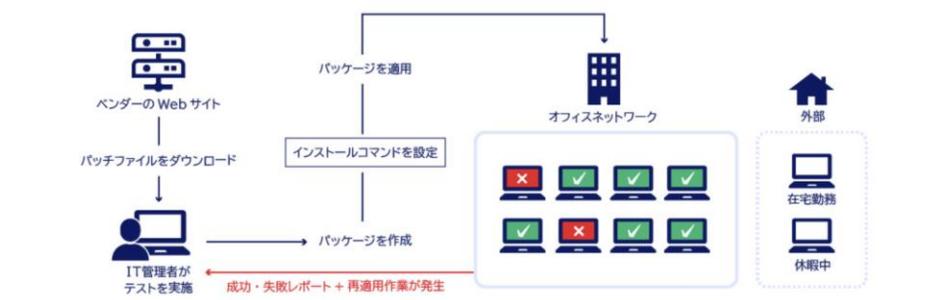
* 端末へのインストール作業は医療機関様ご自身が行う想定です **価格は予告なく変更されることがあります

8.医療ISAC パッチ・脆弱性管理

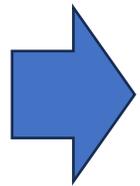
EU圏におけるセキュリティ総合プロバイダーであるHeimdal社（デンマーク）の定評あるサービスをご提供

保健所立入検査チェックリスト令和6年度版
 “IT資産の台帳管理” * “端末・サーバーの脆弱性管理”の実現

一般的なパッチ・脆弱性管理の課題



- ❌ オフィス内ネットワークにしか適用できない
- ❌ 一度適用に失敗すると、再度適用するための手間が発生する
- ❌ インストールコマンドが暗号化されていない
- ❌ 在宅勤務者や外出が多い従業員の端末は、更新のタイミングが読めず、失敗しやすい
- ❌ 脆弱性管理ツールが自社開発アプリや独自性のあるアプリに対応しておらず、システムを活用できない。

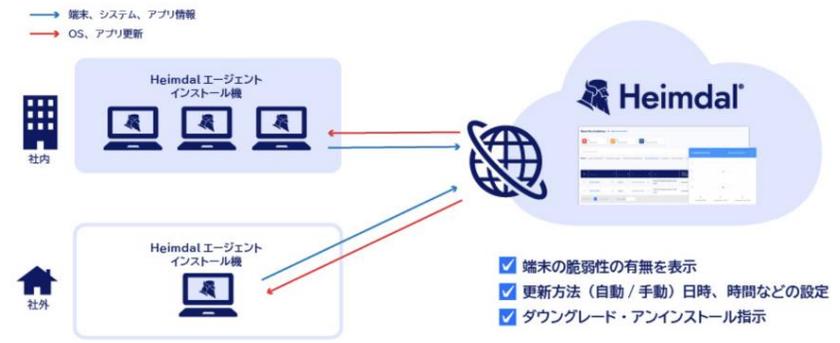


求められる脆弱性管理の実現には

- 多数の端末とサーバ
 - 多種多様のソフトウェアと異なるVersion
 - 次々と発見される脆弱性と公開されるパッチ
 - 該当する脆弱性・パッチが存在することを検知しパッチをダウンロードして適用
- * 手動で対応できますか？

エンドポイントへエージェントをインストールして利用します

インストールは手動・サイレントインストール選択可能
 所要時間5分程度、他社製品との競合確認なし



*サーバー、端末、ソフトウェア、Version、脆弱性状況の把握（ネットワーク機器は除く）

ご提供価格**

製品	年間総額	月額端末当たり価格
Heimdal パッチ脆弱性管理 25ワークステーションライセンス；サブスクリプション	¥83,700	¥279
Heimdal パッチ脆弱性管理 100ワークステーションライセンス；サブスクリプション	¥267,800	¥224
Heimdal パッチ脆弱性管理 500ワークステーションライセンス；サブスクリプション	¥1,070,600	¥279
Heimdal パッチ脆弱性管理 5000ワークステーションライセンス；サブスクリプション	¥8,572,500	¥143
Heimdal パッチ脆弱性管理 10000ワークステーションライセンス；サブスクリプション	¥13,716,000	¥115

* 端末へのインストール作業は医療機関様ご自身が行う想定です **価格は予告なく変更されることがあります

9.Shared CISOサービス



医療ISAC Shared CISO with Persol CrossTechnology



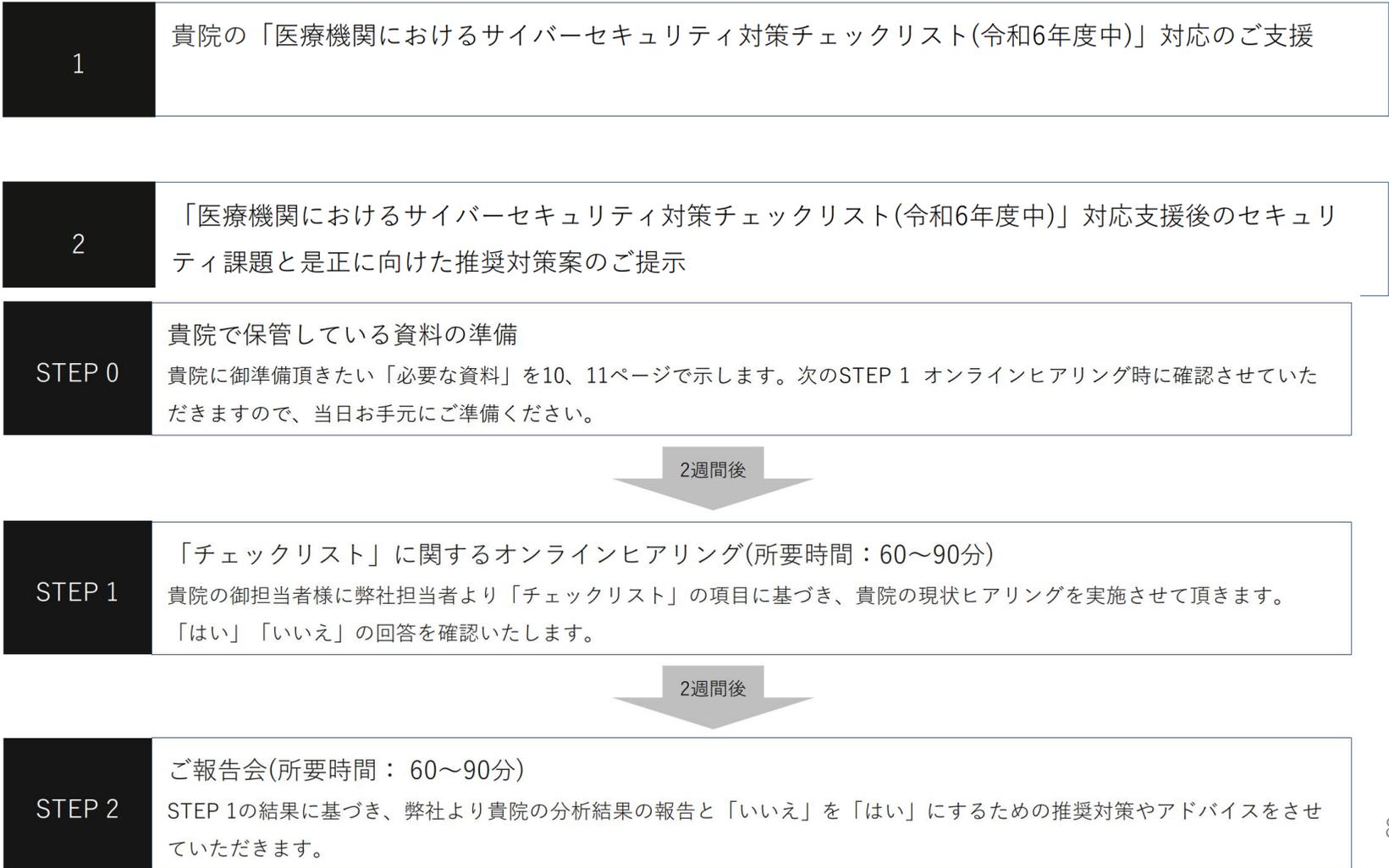
保健所立入検査対策：

- ・令和5年度の積み残しがある医療機関
 - ・令和6年度検査日程が決まった医療機関向け
- セキュリティの専門家が確実に支援します**

事前準備（資料等）

+

オンライン会議 x 2回



ご提供価格*
24万円 + 消費税

*価格は予告なく変更されることがあります

10. ベンダーとの保守契約書の文言見直し支援 保守契約書の合理的な見直し、役割分担・責任分界の明確化支援

現行の契約書の条項から想定されるリスクポイントの識別、及び契約書の見直し文言案の取りまとめ*1

*1本支援はあくまで3省2ガイドラインに基づく観点から契約内容の見直し案の提示を目的としており、法律に基づく保証・助言は目的としていません。

(保守サービス内容および対象範囲)

第x条
システムのうち、以下の各号に掲げる品目・作業については、保守サービスに含まれないものとする。

第xx条
(保守サービスの時間帯および受付方法、実施方法)
甲は、乙による保守サービスのために必要な範囲で、保守物件を搭載しているハードウェア(以下「ハードウェア」)の稼働を停止するものとする。

第xxx条
免責範囲
システムの故障によって生じた記録・記憶データの消滅および保守物件を使用できないことから生じた甲の不利益については、乙は甲にいかなる責任も負わないものとする。

(保守サービス内容および対象範囲)

第x条
システムのうち、以下の各号に掲げる品目・作業については、保守サービスに含まれないものとする。ただし、乙が甲のシステム・ネットワーク環境に甲の同意有無関係なく導入した品目、及び当該品目の安全管理に係る作業についてはその限りではない。

第xx条
(保守サービスの時間帯および受付方法、実施方法)
甲は、乙による保守サービスのために必要な範囲で、保守物件を搭載しているハードウェア(以下「ハードウェア」)の稼働を停止するものとする。ただし、停止期間については甲乙間の事前協議により決定するものとする。

第xxx条
免責範囲
システムの故障によって生じた記録・記憶データの消滅および保守物件を使用できないことから生じた甲の不利益については、乙は甲にいかなる責任も負わないものとする。但し、第xx条xx項における、甲の責任が遂行されない場合においては、甲の不利益は乙の責任に帰するものとする。

オリジナル保守契約書

ご提供価格*2

2万円 + 消費税

*2: 価格は予告なく変更されることがあります

医療ISAC修正版

11.オフラインバックアップシステム導入支援 ランサムウェア対策としてのバックアップ

EU圏におけるセキュリティ総合プロバイダーであるAcronis社（スイス）の定評あるサービスをご提供

1) 保護計画

一元的に、きめ細かくかつ簡単にデータ保護を計画/実行/変更



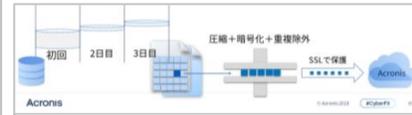
2) イメージバックアップ

⇒故障時の迅速な普及 & フォルダ/ファイル単位のバックアップ



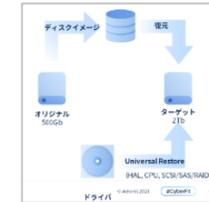
3) クラウドバックアップ

最適化/効率化/極めて安全
圧縮/暗号/細分/重複除外



4) Universal Restore

異なるメーカ/モデルへのレストア



5) 安全な復旧

レストア時にマルウェアスキャンをしてお戻し



ご提供価格* ** ***

	最大容量(TB)	価格 (年額税抜)
無床CL	0.5	¥11,000
~100床	3	¥30,000
~200床	6	¥50,000
~400床	12	¥95,000
~600床	18	¥140,000
~800床	24	¥180,000

継続的データ保護

ファイルを保存した場所にかかわらず、リストされたアプリケーションになされた変更をすべて監視し、継続的にバックアップします。システムのリカバリが必要な場合でも、バックアップからデータを単純にリストアして最新の変更を適用することにより、データが一切失われない



高速で高信頼のリカバリ

いかなるインシデントでも、ユーザー操作による、アプリケーション、システム、データの高速で高い信頼性のリストアを実現します。

リカバリーにかかる時間は診療制限に該当し、遺失利益を産み出します



セキュアなランサムウェア対策

AIを利用したランサムウェア対策およびブロックチェーン公証でデータを保護します。

*別途導入費用(10万円~40万円程度) が必要です **価格は予告なく変更されることがあります
***表示価格は月額 (税抜) です
実際の価格は見積もり対応となります

12. 研修会・講習会向け講師派遣（オンサイト・オンライン対応）

ご提供価格* ** **

経験豊富な様々なキャリアを有する医療ISAC Evangelistを講師として派遣致します

50,000円/60分～（オンサイト・オンライン）
50,000円/60分～（録画版）
内容・価格はお相談に応じます

深津 博
(ふかつひろし)



医学博士 放射線科専門医、社会医学専門医・指導医
愛知医科大学病院医療情報部長・特任教授 / (一社) 医療ISAC 代表理事
医療機関のサイバー攻撃被害の多発を受け、様々な医療系団体や医療系ベンダの協力を得て実態調査を実施、その分析結果に応じた対策の提言、医療機関に対する無料相談、クラウドファンディングによる支援、オンラインレクチャー、講演会活動、セキュリティニュース配信等、国内医療セキュリティの向上に向けた様々な取組をリードしている。
医療機関のサイバーセキュリティ、個人情報保護、診療録管理、サイバー訓練に特に精通する。

西河 哲也
(にしかわてつや)



(一社) 医療ISAC 薬局担当セキュリティコンサルタント/タガメ・デザイン合同会社 代表社員
日本最大のポータルサイト運営企業にてシステム開発、セキュリティ企画・運営を担当。全社のセキュリティ委員としてISMS審査対応、事故管理、リスクアセスメントなどに携わる。
その後、最大手物流事業グループ企業にてDM自動配送システム事業責任者、およびDX推進プロジェクトリーダーとして社内インフラの見直し、全社のセキュリティ対策に従事。
上記経験を活かし2023年12月にタガメ・デザイン合同会社を設立
23年12月より現職。

江原 悠介
(えはらゆうすけ)



PwCJapan有限責任監査法人 ディレクター / (一社) 医療ISAC ステアリングコミッティ 運営委員
特に医療機関・医療情報システム事業者による3省2ガイドライン対応、患者情報の二次利用に伴うELSIガバナンス構築支援等、官公庁ガイドラインやヘルスケアDXに伴うガバナンス設計へ精通する。
(特非) デジタル・フォレンジック研究会 理事/ヘルスケア分科会主査、経済産業省：情報セキュリティサービス審査基準 技術検討会 委員、東京工科大学非常勤講師を現任。
他に、経済産業省・総務省「医療情報を受託する情報処理事業者の安全管理ガイドライン改定検討会」委員、経済産業省DXシステムガバナンスに係る検討会 有識者、情報処理推進機構 社会実装推進委員会 セキュリティ検討PT 委員等を歴任。

江川優太
(えがわゆうた)



Secured Startup CEO
Works Applications Co., BIG 4 監査法人を経て、2022年よりSecured Startup CEO、2023年よりシード期スタートアップにて、経営企画、セキュリティ責任者を務める。
プライバシーデータの利活用支援、医療機関・医療機器ベンダー・クラウド事業者等に対するリスク・コンプライアンス対応支援、システム監査などに豊富な経験を有する。
Pマーク、ISO27001、ISO27017、SOC1 Reportを事業者側として取得、これらに関するアドバイザー経験も多数。

坂田 英彦
(さかたひでひこ)



株式会社CYLLENGE 常務取締役
株式会社プロット（現：CYLLENGE）へ入社後、受託システム開発事業に長年携わり、プロジェクトマネジメントやコンサルティング業務で培った顧客志向の課題解決ノウハウを活かし、自社セキュリティ製品の企画や広報活動を担当。
DAPPをはじめとする複数の特許取得や、複数回のアワードを受賞したセキュリティ教育・訓練サービスの企画・コンテンツ作成・監修を行う。
情報処理安全確保支援士(第005703号)

秋吉夏帆
(あきよしかほ)



株式会社CrownStrategy 代表取締役
PwCあらた有限責任監査法人、株式会社AIメディカルサービスの経験を経て、株式会社CrownStrategyを開業。
経営課題の解決を重視して、Web開発とDXにより業務を最適化を提案する。美容医療AIサービスプラットフォーム事業、医療AI開発事業などを手がける。
医療AI開発、SAMD開発、診療録管理、ERP導入、セキュリティ対策に特に精通する。

その他にも特定の業務・技術領域に特化し、講演ニーズに適したEvangelistをご紹介可能です

13.内部業務システムのゼロトラスト化 不要なソフトウェア・プロセスの動作ブロック

マルウェアに感染したりハッカーに侵入されたりしても、登録されたアプリケーションしか動作できない環境により攻撃を成立させないBlue Planet-works社の**AppGuard**をご提供します

プロセスのゼロトラスト化を実現

POINT1

マルウェア起動阻止機能

なりすましメールや偽サイト経由で端末に侵入するランサムウェアなどのマルウェアの起動を阻止します。侵入されても発症しない、未知の脅威から端末を守ります。



POINT2

改竄処理防止機能

悪用される可能性があるアプリケーションに対して3つの制御を課すことで不正アクセスを成立させません。起動したプロセスが侵害されていたとしてもシステムへの改竄行為を制御します。



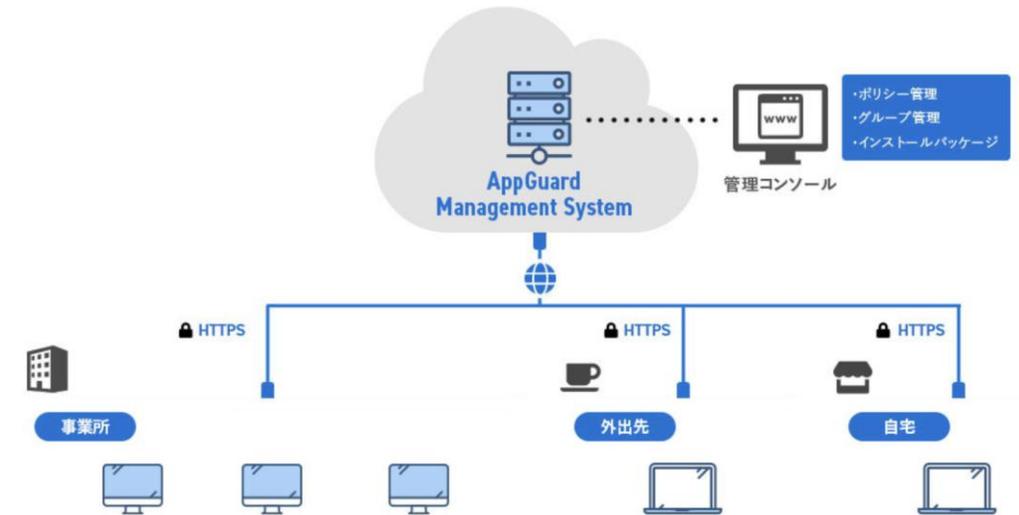
POINT3

プライベートフォルダ

個人情報や機密情報の格納されたフォルダをサイバー攻撃で利用されるソフトウェアからのアクセスを遮断することで守ります。ランサムウェア対策に有効です。



システム構成例



ご提供価格* ** **

6,000円 + 消費税～（年額・1台あたり）

*別途導入費用やクラウド費用が必要なことがあります
**価格は予告なく変更されることがあります
実際の価格は見積もり対応となります

14.システム運用管理規程作成支援

厚労省ガイドラインを実践するための医療機関毎の基本となる規程整備

アプローチ種別		概要	期間
パターン 1	標準的な運用管理規程の整備	<ul style="list-style-type: none"> 厚労省GLの要求事項を整理し、標準的な運用管理規程を整備 いずれのクリニック・医療情報システムにも適用可能なひな形であるため、実際に利用しているシステムに適した見直し、及び厚労省GLの要件の未達範囲をクリニック自身が自己評価する必要あり 	最大2週間程度
パターン 2	システム利用実態に適した運用管理規程の整備	<ul style="list-style-type: none"> 厚労省GLの要求事項に対して、クリニックでのシステム利用状況等を踏まえた個別具体的な観点より運用管理規程を整備 クリニックでの実際のシステム利用・管理状況のヒアリングや視察等に基づいて規程を整備し、厚労省GLの要求事項を満たさない範囲についても改善アドバイスも可能 	最大6週間程度
パターン 3	システム利用実態に適した運用管理規程、及び運用上の帳票・台帳類ひな形の整備	<ul style="list-style-type: none"> パターン 2に加えて、厚労省GLが記録（エビデンス）管理を求める要件のうち、他クリニックの多くで実施されている範囲を対象に、実際に今後クリニックが運用上の記録管理を行っていくための帳票・台帳類のひな形を整備・提供する 健保組合等から、運用上の記録（エビデンス）を求められている（あるいは今後求められる可能性がある）場合などはこのアプローチが望ましい 	最大7週間程度



ご提供価格

オンラインヒアリングの後、お見積もりをおこないます